

記事執筆・編集 岩手大付属中 3年B組
朗読・原稿 千田敬一、石田健、藤田深

この紙面は、岩手大付属中の3年生が執筆・編集しました。7月、盛岡市を主会場に行われたN1E全国大会公開された各校の一場で、読者対象を意識した文章の書き方を学ぶことを目的としています。

岩手大付属中福岡で学習旅行

岩手大付属中(名)福利幸校長、生徒ら90人の3年生159人は6月1日から4日間、学習旅行で福岡県を訪れた。学習旅行は「新しい社会生活」とはどのようなことをテーマに学習「ヒューマンセミナー」(HS)の一環。小石原焼の作り手に伝統・技術を継承させることを目的に無添加せつけん(森田専平社長)を訪ねた。無添加せつけん(森田専平社長)と環境を考えた無添加のせつけん(森田専平社長)の考えを聞き、赤十字社の職を乗り越え、社会に「いよきしい」ものは、自然にもよきしいと語った。その成果を展覧に発信する。

環境の大切さ実感 無添加せつけんに学ぶ



北九州市のシャボン玉石けん工場で、社員から無添加せつけん(森田専平社長)の製造法について説明を受ける岩手大付属中3年生

「健康な体を、きれいな水を守る」を企業理念に掲げる北九州市のシャボン玉石けん(森田専平社長)。健康と環境を考えた無添加のせつけん(森田専平社長)の考えを聞き、赤十字社の職を乗り越え、社会に「いよきしい」ものは、自然にもよきしいと語った。その成果を展覧に発信する。

「無添加」にこだわり続ける。1960年代、日本は高度経済成長により、工業が大きく発展した。しかし、その一方で多くの公害による問題が発生した。北九州市もその一つ。北九州市工業に取り組み企業の大株主と



北九州市のシャボン玉石けん(森田専平社長)、健康と環境を考えた無添加のせつけん(森田専平社長)の考えを聞き、赤十字社の職を乗り越え、社会に「いよきしい」ものは、自然にもよきしいと語った。



北九州マイスター 川瀬 隆久さん 仲間が財産

北九州市の北九州マスター制度は高度な技術を持つ職人を持つこと。川瀬さんは、同市のマイスターを超えて、同市のマイスターに認定された。川瀬さんは、同市のマイスターに認定された。川瀬さんは、同市のマイスターに認定された。川瀬さんは、同市のマイスターに認定された。

「無添加」にこだわり続ける。1960年代、日本は高度経済成長により、工業が大きく発展した。しかし、その一方で多くの公害による問題が発生した。北九州市もその一つ。北九州市工業に取り組み企業の大株主と

伝統に未来のヒント 小石原焼窯元の魂脈々

300年以上の歴史を持つ小石原焼は、一つ一つの手作られた温かみのある陶器。生産者はコンクリートの今を未来へつなげる。小石原焼は時代が流れる。福島の小石原焼は、昔の作品を作ってきた。その伝統は、昔の作品を作ってきた。その伝統は、昔の作品を作ってきた。その伝統は、昔の作品を作ってきた。

人と機械、共存考える 社会に役立つ用途大事

「ロボットや人工知能」に勝る人間に勝る点が明らかになる。人間は感情豊かに振舞う。人間は感情豊かに振舞う。人間は感情豊かに振舞う。人間は感情豊かに振舞う。人間は感情豊かに振舞う。人間は感情豊かに振舞う。

編集後記 座談会

編集後記 座談会 編集後記 座談会 編集後記 座談会 編集後記 座談会 編集後記 座談会 編集後記 座談会 編集後記 座談会 編集後記 座談会 編集後記 座談会

コラム 古里見つめるきっかけに

古里見つめるきっかけに 古里見つめるきっかけに 古里見つめるきっかけに 古里見つめるきっかけに 古里見つめるきっかけに 古里見つめるきっかけに 古里見つめるきっかけに 古里見つめるきっかけに 古里見つめるきっかけに 古里見つめるきっかけに

「働く」を自覚／信念貫き努力／読み手を意識／意見伝えたい／異なる伝え方

「働く」を自覚／信念貫き努力／読み手を意識／意見伝えたい／異なる伝え方 「働く」を自覚／信念貫き努力／読み手を意識／意見伝えたい／異なる伝え方 「働く」を自覚／信念貫き努力／読み手を意識／意見伝えたい／異なる伝え方

